公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和 7年 4月 30日

こどもプラス豊見城教室

利用児童数

令和 7年 3月 18日

回収数 14枚

	チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	14	0	0	・取り入れやすい助言も多く参考になっている。 ・当該生徒との付き合いが学校職員よりも長いので、ラポールが取れている。	・今後も児童や先生方の困り感を十分に把握し、的を得たご説明や専門的な視点からのサポートが出来るよう、努めて参ります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	13	1	0	・児童の困り感について、教員が見えていなかった部分も共有してもらい、助かっている。 ・専門的な情報がもっと欲しい。	・先生方のお時間をなるべく割かないように、基本的には報告書を用いて共有をさせていただいております。更に専門的な情報共有が出来る方法を検討し、次年度に活かしていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	13	1	0	・明確に答えてもらっている。 ・質問をした事が無い為どちらともいえない。 ・事業所で行っている支援や効果を聞きたい。	・事前に予定を調整し、事業所での様子や支援についての話が出来る時間を確保していきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	11	3	0	・問題が起きると共通理解を図り、共通した教育が出来る。 ・児童にとっての安心が増えた。 ・技術面等において助言やサポートしてもらっているので軽減されている。	・事業所にとっても、訪問する事で改めて支援方法を考える事が出来た為、連携した支援を行うことが出来ました。 ご協力ありがとうございました。
5	事業所からの支援に満足していますか。	14	0	0	・訪問の回数を増やしてほしい。 ・支援学級担任が交流学級へサポートに行けないので、情報を共有してもらえてとても助かっている。	・今後も支援の架け橋になれるよう、密に共有を行いながら訪問支援を継続させていただきたいです。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童を支援した時の様子や、児童の気持ちを聞き取った内容を教員と情報交換してくれる事で、今後の支援方法が見えてきている。 ・保育所等訪問を利用することで、集団の中で学習するときも、安心して学習や活動が取り組めていたと感じる。一年間でだいぶ成長をしている。支援担任と交流担任の連携する時間もない中でたくさん支援をしてもらい助かった。 ・具体的な支援の仕方を目の前で示してもらえた。 ・担任と一緒に支援して下さる姿勢に学び、一貫した支援を提供する糸口を見いだすことができた。毎年、一緒に支援に携わって頂きたいと強く思った。 ・継続して校内体制の強化ができるよう、教員間でも話し合っていきます。 ・訪問の日程調整を余裕を持って行いたいので、もう少し早めに連絡をもらえると助かります ・行動観察や記録をしているだけの時があり、授業者から授業の評価をしているような感じを受けるといった話があった為、もっと児童の支援に入って欲しい。 ・対象児童から時々授業を逃避するような発言もみられるが、本人が安心するような声掛けをし皆と一緒に頑張らせてほしい。 					<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の行動観察において困り感をアセスメントし、対象児童に必要な支援や声掛けを行っています。集団生活の中で、他児童や先生との関わりや環境面を俯瞰して見ることで、対象児童がどのような行動を起こすのかを見させていただいております。意図ある行動観察が、先生方にとって不快な印象とならないように、事前事後の共有を行いながら訪問させていただきます。 ・保育所等訪問支援を通して、事業所では気付けない集団生活における児童の長所や躰きを知ることができ、更に療育支援に活かす事ができました。一年間児童の成長を先生方と一緒に確認する事ができ、とても嬉しく思います。 ・各学校、各担任の先生によって日程調整の希望が異なっておりますので、訪問先に合わせて早めのご連絡や調整ができるように改善していきます。 	